

**OFG**

**大山崎ふるさと  
ガイドの会だより**



乙訓景観十景 青木葉谷展望広場

発行日 令和3年1月1日  
 発行元 大山崎ふるさとガイドの会 (OFG)  
 発行責任者 脇田 幸三  
 連絡先 大山崎町歴史資料館内  
 TEL 075 (952) 6288, FAX 075 (952) 6289  
 URL <http://www.kyoto-ofg.org/>

163号

\*\*\*\*\*

**新年のご挨拶**      会長 **脇田 幸三**



明けましておめでとうございます。新しい年をご家族お揃いでお迎えのことと思います。本年も何卒ご支援いただきますようお願い申し上げます。

今年の干支は、「丑」  
 「牛も千里、馬も千里」のことわざ通り、自己啓発に努め、健康でご活躍できることを祈ります。

昨年度は、東京オリンピック、パラリンピックそして大河ドラマ「麒麟がくる」の放映で多くの方が来訪され、ガイド活動の活発を期待しておりました。しかし、思いもよらぬ新型コロナウイルス感染拡大で外出自粛、公共施設の閉鎖等で総会開催も出来ない波乱万丈のスタートとなりました。緊急事態宣言が発出され、残念ながら活動はほとんど出来ない(多くの申込がキャンセル)状況が続きました。

10月からは申込ガイドと旗立松・瓦窯跡公園の定点ガイド、11月から資料館の館内ガイド活動の再開をしました。定点ガイドでは多くの人々に案内が出来たことは、コロナ禍での大きな成果だったと思います。

また、感染対策を行いながら「ガイド検討委員会」「養成講座推進委員会」の特別事業の実行委員会が推進でき、各委員の方々の積極的な行動力で初期の目標を達成できたことはすばらしいことでした。

思えば、会員の親睦が図れず悔いが残りますがバス研修の代わりに個人研修という形で「光秀の禁制見学」が出来たことは少しの救いと思います。

昨年、作成した小冊子のガイドブック「山崎合戦」の活用がほとんど出来なく残念です。

今年は、三年毎に開催しています「ふるさと案内人養成講座」の開講を予定しており、高齢化の進む現組織を皆様の協力のもと、多くの新会員の確保に努めて参りたいと思います。

コロナウイルス感染の一日も早い終息を思い、子供の頃の正月を思い浮かべました。皆様も幼いころを思い出していただけたらと思います。

今は、ほとんどないと思う「餅つき」です。九餅は縁起が悪いということで30日の朝早くからかまどで大きな鍋に湯を沸かし、前日の日から洗ったもち米をセイロで蒸し、餅つきをしました。最初の餅は、親父が大きなお鏡さんを作りました。(いつか自分も作れるかなあと・・・)小餅、伸餅(後で薄く切りおかきにしてみました)と昼頃まで続きます。服の前を真っ白にして、「鼻水落とすなよ」と言われながら手伝いました。

正月、新しい服を着せてもらい、新京極に映画を見に行きました。鞍馬天狗だったと思います。

(正月には、新しい洋服が着せてもらえるのだと) 凧あげ、メンコ、コマ回しが遊びでした。女の子は、羽子板で遊んでいました。

許された外泊があります、それは、成人式の朝に行なっていた「トンド焼き」で、長い青竹数十本を束ね三角錐を作り、それにしめ縄を巻き付けて大きな祠を作り15日の朝に燃やす行事でした。何日も掛けて作ったしめ縄の祠に前日の夜は寝ることが出来、当日朝早くから「トンド始まるよ、しめ縄持ってこい」と町内を回り人集めをしました。

皆様にとってこの丑年が素晴らしい年であることを願ひ、新年のご挨拶とします。

OFG 11月～12月の活動実績		2. 会の行事など	
主なガイド、行事予定 ・11月7日(土)「ウエーブ産経」 14名 ・11月11日(水)長岡京市ふるさとガイドの会 18名 ・11月14日(土)「ウエーブ産経」 12名 ・11月18日(水)神足小学校・4年生 69名 ・11月21日(土)「ウエーブ産経」 15名 ・11月22日(日)史跡大山崎瓦窯跡公園定点 110名 ・11月27日(金)シニア自然大学インタープレーション 16名 ・11月28日(土)長岡京市泉が丘自治会 21名 ・12月1日(火)NPO法人大阪府民カレッジ高槻校 56名 ・12月6日(日)シニア自然大学インターフェェスター 25名		・11月24日(火)「あちこち学習山歩」(田中城跡) 13名 ・11月30日(月)「歴史ウォーキング」(本願寺 他) 15名 ・12月14日(月)「あちこち学習山歩」(天王山) 19名  ☆ 大山崎歴史資料館 企画展 ・10月31日(土)～12月6日(日)「描かれた山崎合戦」  活動予定 ・2月20日(土)歴史講演会「戦国大名・六角氏について」 ・3月6日(土)歴史講演会「明智光秀と大山崎」 ・3月27日(土)水辺の散策	

**11～12月ガイド実績**

	一般ガイド		歴史資料館		旗立松・定点		瓦窯跡公園・定点		合計	
11～12月	14件	327人	111件	326人	197件	697人	67件	162人	389件	1,512人
令和2年度累計	17件	408人	111件	326人	273件	1,017人	95件	212人	496件	1,963人

## 大山崎のガイドさんが案内する山崎合戦

～会員探訪を終えて～

長岡京市ふるさとガイドの会 高橋 征吾

「山崎合戦、大山崎のガイドの眼ではどう見えているのか」。私たちは「光秀は山崎合戦をどう戦おうとしたか。どうして負けたのか」を問題にしがちだと思います。この合戦、視点を替えるとどうか、ここから表題の探訪企画が始まりました。

大山崎ふるさとガイドの会（以下 OFG と略称）にお願いすると「OFG 幹事会で依頼に応える」との言葉。打合わせ、No.1 下見、再打合わせ、No.2 下見とこちらのあれこれの希望に粘り強く対応していただき本番へ。有名なのについつい行か（け）ない宝積寺で重要文化財を説明付きで観て回る豪華な時間（宝寺初めての人もいた）があり、旗立松での陶板画で「ここが



天王山夢はたる公園・記念写真

勝龍寺城」など今の地理と重ねてガイドされ、合戦場跡で案内板の活用や周りの地形を示しながら、両軍の陣形や秀吉・光秀の戦いの経過についての解説もあつ

たり、理解が深まった半日でした。さらには途中、今年オープンした大山崎瓦窯跡公園や東黒門跡、久我畷、百々遺跡等々、要領を得たガイドで、「さすが地元」と感じ入りました。参加者からは「他の町の人とふれあいを感じてよかった」「地元の人案内で、自分たちでは気づかない所を教えてもらった」等、感じたことや自分の知っていたことを織り交ぜながらの楽しい探訪でした。ありがとうございました。

## 俳句と音楽

～わたし こんなん しています～

## 小学生との交流会に参加して

私の趣味はガイドの他に俳句と作詞作曲を楽しむ事です。俳句歴は二十数年。ガイドHPの歳時記欄をご参照あれ。「もの芽や優しい嘘は母ゆづり」、「ダ・ヴィンチの画の七ふしぎ蜃気楼」、「秋天下窯出しの陶呱呱あぐる」、「晩年は窯変といふ冬紅葉」、「観音の大きな耳輪笛鳴きす」等、15句並べる作品集で第2席を戴きました。

作曲はマッキントッシュの機器と作曲ソフト、音源一式を平成4年末に購入。16個の譜面トラックが同時に演奏できます。音符の代りにカラフルな色の帯で音の長さを表現でき、とても作り易いソフトで、できた部分のメロディを音で再現、修正しながら作業進行ができます。メロディラインができたならハーモニーをつけ、必要な部分はコピーできますので、それに前奏、間奏、終曲部分を挿入すれば短時間で1曲が仕上がります。ヴァイオリン、ピアノ、フルート等、楽器の種類も豊富。ポップス、バラード、演歌、民謡、交響曲も数時間で出来上がります。

作品数は110曲。本名でフェイスブックにてご披露していますのでよろしく。(1班 吉田陸治 記)

令和2年1月9日「昔から伝わる遊び」を第二大山崎小学校一年生に教えて欲しいと、社会福祉協議会より、校区の長寿会に要請があり、高齢者13名が当日参加となった。

学校で2クラス47名の子ども達が、きちんと並んで挨拶と紹介の後、4時間目を使って6種類(けん玉、こま回し、メンコ、おはじき、あやとり、坊主めくり)をすることになり、私達も昔を思い出し、種目別に分かれて共に教えながら、ゲームに参加した。

制限時間になると、次々種目を移り、全員が体験できるように目配りしていた。最初のうちは教えてもぎこちない感じだったが、コツが分かると、しっかりでき、笑顔も出て楽しむ様子にホッとした。

「坊主めくり」は坊主を引き当てた子は手元の札を没収され、周りは大喜びの場面も見られた。

今はゲームも電子機器が主流で昔遊びの反応を心配したが、みな一生懸命に取り組んだ。

その後教室に移り、一緒に給食を頂き、接することのない子達と過ごせて、貴重な触れ合いができた感謝！ (2班 小川幸恵 記)

## 歴史ウォーキング 豊臣の霊地 の変貌を辿って

4月20日に予定されていましたが、コロナ禍で今回11月30日に実施されました。JR京都駅より4班の木村嘉男様の詳細な資料を携えて15名の参加者で出発です。

まず目にしたのは、龍谷大学の本部講堂の建物や鉄扉は見とれる程しゃれていて一見の価値が有りました。それから西本願寺や東本願寺を見学。

午後から涉成園・烏寺・耳塚などの興味深い説明を色々聞きました。方広寺は秀吉ゆかりの地で以前は京の大仏さんと親しまれた所。その後、地震や火事による損失で再建が繰り返されたが落雷により消失してしまいました。でも立派な梵鐘（三大名鐘の一つ）だけは今も残っていました。

地図を見ると西本願寺：東本願寺：涉成園：方広寺：豊国神社が一直線に並んでいるこの不思議？また京都の正面通りの名前は方広寺の大仏の正面につながることからの由来らしい。最後に豊臣秀吉の祀られている豊国神社に参拝し、ここで解散となりました。色々知ることが出来て有難く感謝です。

(2班 公森満子 記)

## 新・定点ガイド 旗立松と瓦窯跡公園

例年、春と秋にはJR山崎駅観光案内所を拠点とした「おおやまざき なび」を実施してきました。しかし、今年はコロナ禍により春は中止、秋には人の密集する駅構内を避け、旗立松と瓦窯跡公園の2か所の定点ガイドを企画しました。

旗立松は大河ドラマ「麒麟がくる」で今話題となっている明智光秀にからむ山崎の合戦をガイドするのに最適地であり、瓦窯跡公園は11月22日のオープニングセレモニーを間に挟み国史跡「瓦窯跡公園」を広く周知するのに絶好のタイミングだと判断したからです。10月17日～11月29日の土・日・祝日(10時30分～12時30分)の期間中、皆様の御尽力により旗立松は1日当たり20組・73名、瓦窯跡公園は7組・15名のガイドを実施することが出来ました(雨天日除く)。旗立松でのガイドは好評であり、ガイド2名では不足3名に増員すべきとの意見もありました。OFGは、今後「おおやまざき なび」に加えて旗立松等の定点ガイドという選択肢も手に入れたのではないかと思います。

(ガイド担当幹事 森脇 剛 記)